

6. 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

事業の期待される成果 秋田の未来を担う若者の地域貢献活動や地域活性化の取組が促進され、人口減少下においても地域コミュニティの維持・活性化が図られる。

指標	指標名	若者の社会参加に取り組む団体の行事に参加した若者の数						指標の種類	
	指標式	若者の社会参加に取り組む団体の行事に参加した若者の数						成果指標 業績指標	
	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
	指標	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	最終年度
	目標a		9,494	10,500	11,500	12,400	13,200		
	実績b		データ等の出典						
	東北 全国		地域の元気創造課調べ						

把握する時期 当該年度中 月 翌年度 05月 翌々年度 月

指標	指標名							指標の種類	
	指標式							成果指標 業績指標	
	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
	指標	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	最終年度
	目標a								
	実績b		データ等の出典						
	東北 全国								

把握する時期 当該年度中 月 翌年度 月 翌々年度 月

指標を設定することができない場合の効果の把握方法
 指標を設定することが出来ない理由

見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

事業の必要性

現状の課題及び施策目的に照らした事業の必要性
 地域コミュニティの維持・活性化を図るため、人材の育成、地域づくり団体等の情報共有、イベント支援を実施することは必要である。

住民ニーズに照らした事業の必要性
 若者等の社会参加を促進し、今後の地域活動を担っていく将来の地域づくりリーダーを育成するとともに、地域課題の解決に向けた県民の主体的な取組を支援することは、若者の地域参加を求める住民ニーズに合致している。

事業の県関与の必要性
 法令・条例上の義務 内部管理事務 県でなければ実施できないもの
 民間・市町村で実施可能であるが、県が関与する必要性が認められるもの

広く県民の社会参加を促し、地域づくり人材の育成を地域間の隔たりなく全県域で実施するためには県の関与が必要である。

政策評価委員会意見		重点事業の適合及び指標・目標値の適合性判定

重点事業 その他